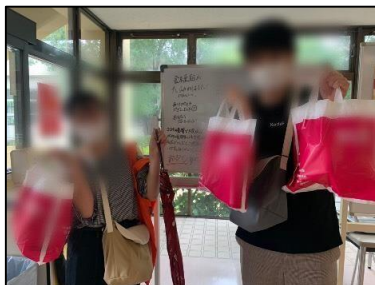


たすけあいは続くよどこまでも

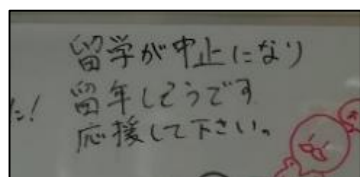
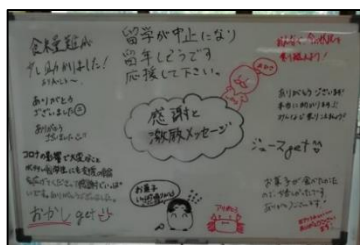
学生の応援として無料で食料品の配布を行いました。学校に組合員が来る機会に合わせてさまざまな工夫がありました。

活動概要

滋賀大学は前期がWEB授業となり学生が学校に来ることが減りました。そのため購買に眠っている食料品がたくさんありました。そこですべての組合員対象に食料配布を行い、12名の方にお渡しすることができました。



POINT.1



生協と組合員のたすけあい

この企画は店長さんと学生との会話の中で、一人暮らしをしている学生は実家に帰ることができず経済的に苦しい状況であるということから、少しでも役に立てないかと思って作られた企画です。お互いにコロナに負けないように!という想いも込められています。

ここでは、食料配布だけではなく、学生が久しぶりに大学に来て直接会える機会を狙って様々な工夫がなされていました。例えば、受け渡し場所に学生委員会が数人滞在し困ったことの相談や一緒に話をする場面を作りました。

また、アンケートの代わりにホワイトボードメッセージを書いてもらうことで参加者ひとりひとりの声が届きました。感謝の言葉や、応援してほしい!という声があり生協と組合員の距離がとても近くなったように感じるものでした!食料を受け取った参加者はとてもいい笑顔でした😊

POINT.2

健康と安全についてこれからも！

当日に共済の案内やポスターを一緒に掲示し、参加者にはパンフレットを配るなど共済加入を行いました。健康について考えるきっかけの企画だからこそ共済を知ることでの自分の安心安全につながりますね。



[健康と安全]



滋賀大学大津地区生協
学生応援！
なんでも相談&食料品お渡し会

